

第53期

決算説明会

本資料に記載した意見や予測は、作成日現在における弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
今後様々な要因によって、実際の業績や結果と異なる可能性があります。

2024年 9月20日(金) / 札幌本社

 総合商研株式会社



Financial Results Presentation
for the 53rd term

INDEX

- 1 第53期 連結業績ハイライト
- 2 事業別取組事項 (TOPICS)
- 3 第54期の見通し 連結業績予想
- 4 参考資料

NAME
ふりっぴー



第53期連結業績ハイライト

概要

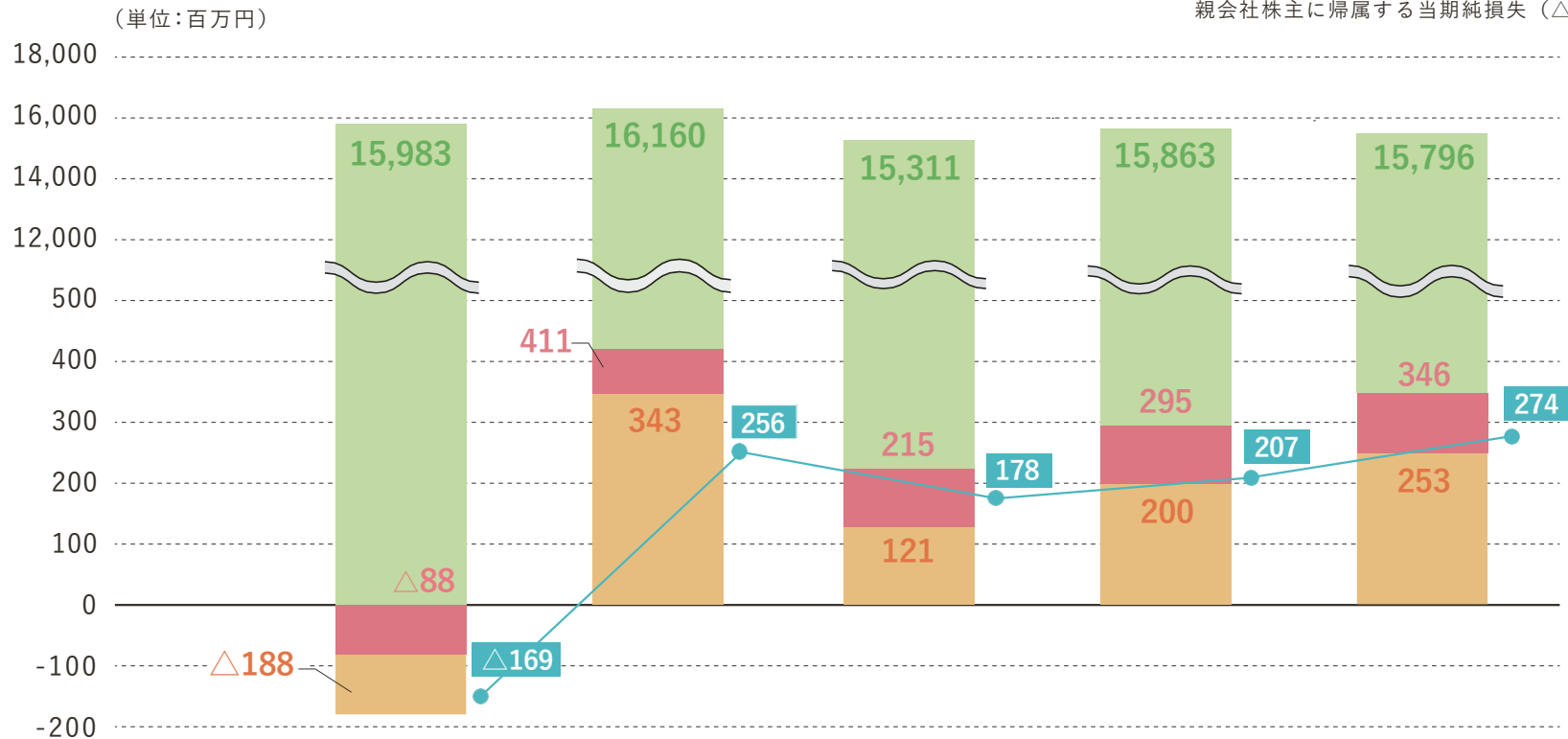
- 年賀状の受注件数は減少するも、年賀資材や年賀状印刷業務に伴うエントリー、コールセンターなどの売上が増加。
- 流通店舗のチラシ受注部数が減少しているものの、新規取引先の獲得のほか、店頭の販促物関係、イベント関連業務、自治体の受注が好調に推移。
- 原材料価格は依然高騰しているものの、価格転嫁を含めた取引条件の見直し、委託業務の内製化、工場売却などにより増益。

(単位:百万円)

	第52期	第53期	増減	増減率
売上高	15,863	15,796	△67	△0.4%
営業利益	200	253	53	26.4%
経常利益	295	346	50	17.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	207	274	67	32.3%

第53期連結業績ハイライト（業績推移）

- 売上高
- 営業利益又は営業損失(△)
- 経常利益又は経常損失(△)
- 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)



	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
売上高	15,983	16,160	15,311	15,863	15,796
営業利益又は営業損失(△)	△188	343	121	200	253
経常利益又は経常損失(△)	△88	411	215	295	346
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△169	256	178	207	274

(単位:百万円)

事業別取組事項 (TOPICS)

商業印刷（販売促進）事業

- ・大手流通既存店舗からのチラシの受注部数は減少。一方で、インスタプロモーションなどの販促物が好調に推移
- ・収益性の低い顧客の取引条件見直し、及び外注費削減による収益性の改善
- ・動画、アプリ、web、イベント企画・運営、DM等幅広い媒体の提案強化
- ・新規顧客開拓、及び既存顧客への提案強化など、営業活動の強化
- ・オンライン校正・入稿システムの導入により、制作業務の効率化・他社との差別化促進

54期

- ・営業強化による顧客の開拓
- ・取引条件の見直し、価格転嫁による収益性改善
- ・マーケティング部門による戦略的販促支援強化

TOPICS

新規顧客開拓

当期は、東日本で高いシェアを誇る業界大手スーパーのチラシやカタログの制作・印刷業務を新たに受注したのに加え、業績が好調な関東圏の大手スーパーからもチラシ制作・印刷業務を受注し、本年8月から稼働しております。流通店舗のチラシ発行は減少傾向にあり、制作を担う企業の淘汰も進んでおりますが、当社はマーケティング力と印刷にとどまらない幅広いソリューションの提供を強みとして、更なる顧客開拓を進めてまいります。



事業別取組事項 (TOPICS)

年賀関連事業

- ・年賀状の需要減により、名入れ印刷、及び年賀パックの売上が減少。
一方で、年賀関連のコールセンター、データ入力、DM制作業務などは売上増
- ・印刷業務の内製化、運送業務の効率化実施により収益性向上
- ・これまで中国に委託していた年賀状のエントリー業務を、一部ベトナムに移管
- ・AIボイスボットやコールセンター業務のシステム化により、コールセンター業務を効率化

54期

- ・印刷業務の内製化、運用効率化による人件費の抑制
- ・取引条件の見直し、価格交渉
- ・営業強化による顧客拡大

TOPICS

「メダリスト公式フレーム切手」の受注

本年4月、日本郵便株式会社から「オリジナル切手作成サービス」の事務局運営業務を受託したことに加え、5月には「パリ2024オリンピック・パラリンピック日本代表選手メダリスト公式フレーム切手」の印刷・事務局運営業務を同社から受託いたしました。メダリスト公式フレーム切手に関する業務の受託は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2022年の北京オリンピック・パラリンピックに続いて3回目になります。



事業別取組事項 (TOPICS)

地方創生事業

- ・道内を中心に、各自治体の入札・プロポーザルに参加し、委託業務を獲得。
今後の幅広い提案営業に向けて、多くの接点を創出
- ・戦略マーケティング部門の機能を強化。自治体に対してより効果的で付加価値のある提案を展開
- ・一部外部委託により、コンテンツマネジメントシステム (CMS) を用いたwebサイト構築の体制を強化。
今期、滝川市、網走市のwebサイト制作業務を受託。第54期は、月形町や美幌町も当社で受託



54期

- ・マーケティング部門による提案により受託の確度向上
- ・多数の自治体と接点を作り、web、動画、イベント運営、コールセンター等の受託に向けた提案を強化

TOPICS

広報誌制作業務の受託拡大

これまでに担ってきた広報誌の制作で培ったノウハウを活かし、様々な自治体の広報誌制作案件に積極的にチャレンジしてまいりました。今年2月に旭川市の広報誌の企画・制作業務を受託したのに加え、3月には「市報さいたま」の企画・編集業務、4月には当社の幅広いリソースを活用し、広報誌「ほっかいどう」の企画・制作・配布業務を受託いたしました。

IT技術を用い、職員との間で行う入稿や校正業務の効率化を実現したほか、当社戦略マーケティング部による企画提案を行い、自治体のニーズに応じたより効果的な広報支援を行っております。



事業別取組事項 (TOPICS)

地域メディア・その他事業

- ・「ふりっぱー」にチラシを挟んで配達するサービス「ふりポス」を本格始動
- ・「ふりっぱー」で子育て世代を応援できる媒体を目指し、連載企画「cofuri」の開始
- ・「ゼロワンショップ」における地方特産品の物販事業を強化。JP01なども活用したプロモーション活動を拡充



54期

- ・コンテンツの充実と営業強化による広告収入増
- ・「ふりポス」の定着、売上増
- ・自社メディアとしての強みを活かしたふりっぱー戦略立案

TOPICS

『北海道のブルワリーを巡るCRAFT BEER』発行

本年6月、全国3位の醸造所数を誇る北海道の39軒のブルワリーを取材・紹介したムック本『北海道のブルワリーを巡るCRAFT BEER』を、関連会社(株)あるた出版の協力のもと制作・発行いたしました。これまで当社では、独自メディアとしては「地域新聞ふりっぱー」や「JP01」といった無料媒体を中心に情報発信を行ってまいりましたが、より多彩なチャンネルで地域の魅力を伝えるべく、今回は書店で購入できるムック本に挑戦いたしました。今後も様々なメディアを活用し、さらに多くの方々に地域の魅力を届けていけるよう努めてまいります。



事業別取組事項 (TOPICS)

その他取組

組織

- ・新規事業開拓等を担う戦略営業部の新設、営業部門と制作部門の一部統合。組織体制の見直しで業務効率化と、より顧客ニーズを捉えた提案の推進
- ・社内勉強会の継続開催(今期はデジタルコンテンツ中心)

環境

- ・エネルギー使用量の削減と、環境負荷低減を目指し、札幌本社のエアコン90台を、GHP(ガスヒートポンプ)からEHP(電気式)へ切り替え
- ・本社工場・伊勢原工場において、自動現像機や薬品が不要な無処理版CTPプレートへ切り替え

他社連携

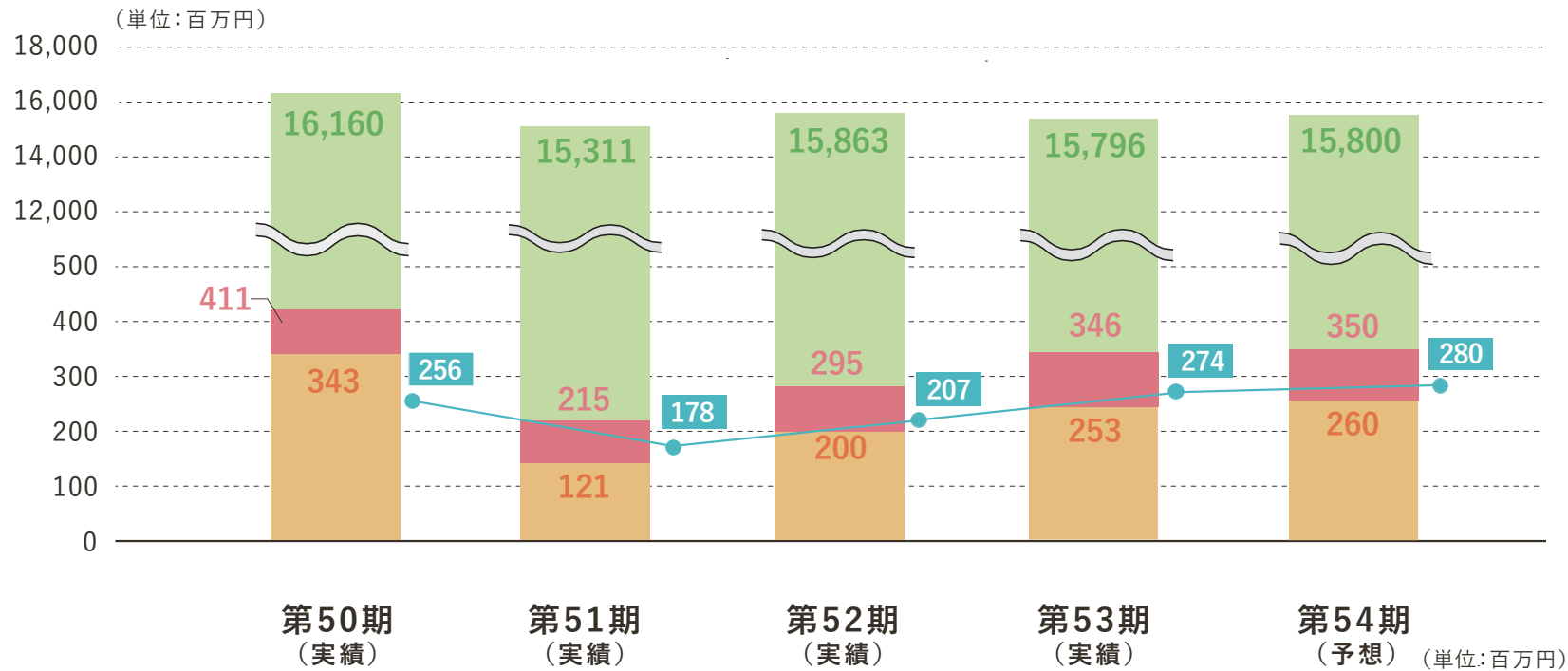
ベトナムの企業、BPO.MP社の持分26%を取得。これまで中国に委託していた年賀状データ入力業務の一部を移管。また、商業印刷の制作業務についても委託を進めるため、その準備を進めた

資産戦略

- ・子会社の(株)グリーンストーリープラスについて、保有する全株式を譲渡
- ・効率的な運用のため、工場、設備の集約を進める。菊水工場については、その機能を本社に移転し売却。固定資産売却益56,423千円を計上

第54期の見通し 連結業績予想（業績推移）

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益
● 親会社株主に帰属する当期純利益



	第50期 (実績)	第51期 (実績)	第52期 (実績)	第53期 (実績)	第54期 (予想) (単位:百万円)
売上高	16,160	15,311	15,863	15,796	15,800
営業利益	343	121	200	253	260
経常利益	411	215	295	346	350
親会社株主に帰属する 当期純利益	256	178	207	274	280

第54期の見通し 連結業績予想

概要

● 売上高

チラシの受注部数が引き続き減少。年賀状についても、はがき代の値上げも相まって需要減少が進み、名入れ印刷については売上高が減少。一方、イベント・店頭販促物などで安定的に需要が継続。また、新規顧客開拓・及び商材の強化により、売上高は前年並み。

● 営業利益

原材料の高騰は継続。業務内製化による外注費抑制の徹底、取引条件の交渉などによって前年並みの利益を確保。

	第53期	第54期 (予想)	対前期増減 (単位:百万円)
売上高	15,796	15,800	3
営業利益	253	260	6
経常利益	346	350	3
親会社株主に帰属する 当期純利益	274	280	5

基本方針

「社会課題の解決を通じた 新しい価値の創出」

Social Value Solution

～新しい価値を生む クリエイティブカンパニー～

長期ビジョン～戦略～

事業戦略① 重点既存事業の強化

- 商業印刷事業の利益性確保
- 年賀事業の顧客拡大
- フリーペーパー事業の強化
- BPO事業の拡大

事業戦略② 新規事業の変化・進化

- マーケティング機能の進化
- コンテンツ制作の進化
- 新規事業・研究開発
- 製造開発・研究開発
- IT基盤の強化

事業戦略③ エリア別事業戦略

- 首都圏・人口集中地域
商業印刷・小売業への取組、行政関連への取組、
年賀事業への取組、自社媒体の強化
- 地方中核都市・人口減少地域
自治体事業・地方創生事業の強化
- 海外事業・技術発展地域
東南アジアでの関連事業強化

人事・組織戦略

- 採用強化
- 人材教育
- 待遇改善
- 女性活躍・多様性

参 考 資 料



参考資料

連結損益計算書

(単位:百万円)

	第51期	第52期	第53期	対前期増減
売上高	15,311	15,863	15,796	△67
営業利益	121	200	253	53
経常利益	215	295	346	50
親会社株主に帰属する 当期純利益	178	207	274	67

参考資料

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第52期	第53期	増減
現金及び預金	1,342	1,179	△163
その他	2,067	1,957	△109
流動資産合計	3,409	3,137	△272
有形固定資産	3,341	2,837	△503
その他	1,594	1,696	101
固定資産合計	4,936	4,533	△402
繰延資産合計	0	0	△0
資産合計	8,346	7,671	△675

	第52期	第53期	増減
流動負債	2,748	2,250	△497
固定負債	2,993	2,525	△468
負債合計	5,741	4,775	△966
資本金	411	411	0
利益剰余金	1,427	1,642	214
その他	765	841	76
純資産合計	2,604	2,895	290
負債純資産合計	8,346	7,671	△675

参考資料

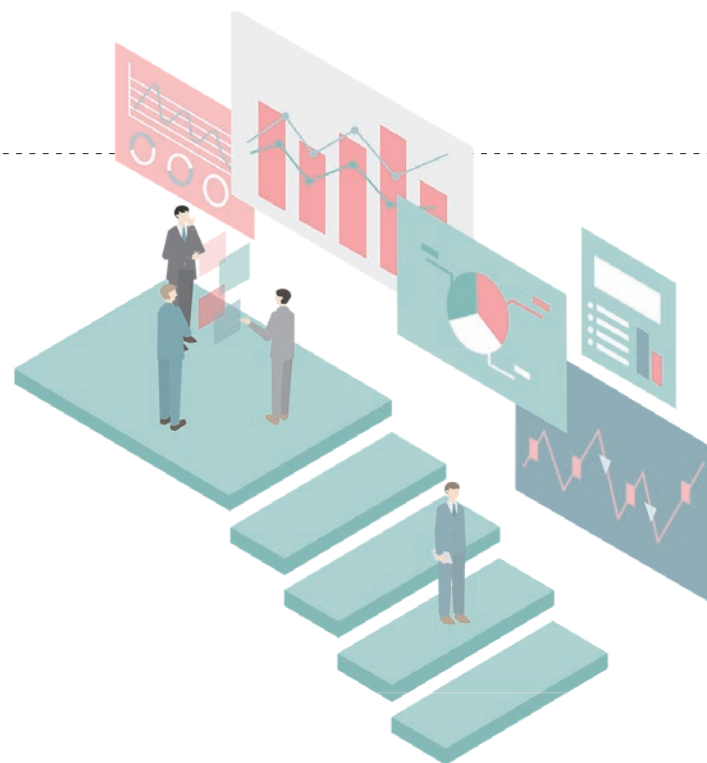
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第52期	第53期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	642	863	221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120	41	162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△708	△1,068	△359
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	△0
現金及び現金同等物の増減額	△187	△163	24
現金及び現金同等物の期首残高	1,529	1,342	△187
現金及び現金同等物の期末残高	1,342	1,179	△163

会社概要

会社名	総合商研株式会社
創業	1969年 1月16日
設立	1972年12月18日
上場市場	東証スタンダード
資本金	411,920千円
所在地	札幌市東区
代表者	代表取締役会長 片岡 廣幸 代表取締役社長 小林 直弘
従業員数	353人(2024年7月)
売上	15,796百万円(第53期・連結)



事業領域

企業・自治体 コンサルティング

取引先の事業拡大・
課題解決

消費活動の 社会基盤形成

紙媒体・WEB媒体・
デジタル媒体

年間生活催事の演出

正月・GW・お盆・
四季・二十四節気

非日常生活の演出

余暇・エンターテイメント・
学び・体験

年賀事業の 維持・拡大

文化貢献・
コミュニケーションツール

企業としての 環境対応

SDGs・省エネ・
カーボンオフセット

サービス内容

地域メディア事業

HAPPY MEDIA札幌
地域みっちゃく生活情報誌®



北海道発掘マガジン JPO1

札幌市内近郊で全4版(合計82.6万部)を発行する全戸宅配のフリーマガジン。新聞購読率よりも高い世帯カバー率が特徴。

地元でも気づかない魅力発掘で、北海道の魅力を余す事なく伝える100ページ超のフリーマガジン。

サインディスプレイ事業

- 大型サイン看板 ●ノベルティ
- シール/パッケージ ●商品開発

大型の印刷物から、オリジナル商品開発・イベント仕器・ノベルティ制作まで柔軟に対応。



ITソリューション事業

- コーポレートサイト・キャンペーン
- ECサイト
- CMS
- システム開発
- WEBデザイン
- 動画撮影・制作
- ドローン撮影
- デジタル広告・SNS運用



デジタルに関わる総合的なサービスをワンストップで提供。

年賀状印刷事業

- 年賀パック ●名入印刷
- 宛名印刷

精度と速度が求められる年賀状印刷作業をシステム化。情報保護を含め、信頼・安心の業務品質で、国内トップクラスのシェアを誇る。

商業印刷事業

- オフセット輪転印刷/枚葉印刷
- オンデマンド印刷 ●グラフィックデザイン
- MDソリューション/マーケティング
- フォトスタジオ

チラシをはじめカタログ、ポスター、DM、POP、出版物などを、企画・デザインから印刷・加工、発送まで一貫体制でプロデュース。

BPO事業

- データ入力 ●スキャン電子化
- コールセンター ●事務局運営

幅広いノンコア業務を自社で一貫してサポート。



電気通信事業 | ふりっばーnet

2020年にサービスを開始した、札幌市内限定の容量無制限Wi-Fi通信サービス。

printhouse プリントハウス株式会社

印刷物やデジカメプリント等のサービスを承る店舗運営。

会社略歴

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 1969年1月 | 現取締役名誉会長 加藤優が個人で「プリント企画」を創業 |
| 1983年11月 | 年賀状印刷事業を開始 |
| 2001年7月 | 日本証券業協会に店頭登録 |
| 2004年9月 | 株式会社味香り戦略研究所を設立(現・連結子会社) |
| 2006年6月 | 地域新聞ふりっぱー刊行(白石区) |
| 2007年8月 | ITソリューション部(現ITS事業部)新設 |
| 2008年 | 地域新聞ふりっぱー札幌市内全区(10区)発行 |
| 2010年5月 | プリントハウス株式会社を設立(現・連結子会社) |
| 2013年10月 | LED植物工場プラント本格稼働
北海道発掘マガジンJP01刊行 |
| 2019年9月 | まるまるひがしにほん(東日本連携センター)運営管理受託 |
| 2019年12月 | 北海道総合通信局より高度化方式地域BWA無線局の免許取得 |
| 2020年2月 | BPO業務課(現BPO事業部)新設 |
| 2020年10月 | 新白石工場が竣工 |
| 2020年11月 | 一般市民向けWi-Fi接続サービス「ふりっぱーnet」開始 |
| 2022年4月 | 東証スタンダード市場に移行 |



総合商研株式会社